



(株)スズキ自販新潟

“「女子改」会議”の企画によって営業力を強化

かつては敷居の高かった自動車販売会社に女性が気軽に入れるようにアプローチを続け、お客様の6～7割が女性だという自動車販売・メンテナンス等を行う株式会社スズキ自販新潟。お客様と同じ目線でサービスを展開できる女性営業の存在は重要な戦力であり、多くの女性社員が活躍しています。

同年代の同僚が多くお客様も女性が多いので働きやすい職場だという入社4年目の弦巻さんは、月に1回実施する「女子改」会議で、お客様に喜んでいただくために感謝祭・スズキハッピーDay・女子改通信の企画を考えたり、自分の経験を糧にお客様に合ったクルマを提案したりと、やりがいを感じながら仕事をしています。

育休取得後に復帰したトップセールスの女性社員や、時短勤務の制度を利用しながら仕事を続ける先輩たちをお手本に、自身も長く働き続けるのが目標だといいます。同社では、仕事に迷いが出そうになる年次の社員を対象にしたスズキ株式会社主催の研修へ参加するなどのサポート体制も整っていて

女性活躍の要因になっています。

さらに、同社には配偶者出産休暇や出生時育児休暇という男性のための特別休暇が設けられ、7割ほどが活用しています。今後は、社員の家族も社会で活躍できる機会を増やすためにも、男性の育児休暇取得を促していきたいと、管理職をはじめとする社員への周知を徹底しています。

社会全体の活性化につながる取り組みを行っている姿勢もまた、地域のお客様に愛される理由のひとつです。

